

No.10

弦楽四重奏の新しい地平 ～たった4人のオーケストラ～

モルゴーア・クアルテット（弦楽四重奏）



モルゴーア クアルテット
日本最高峰の弦楽四重奏団“MORGAUA QUARTET”。1992年在京オーケストラの主要メンバーによって、シヨスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全15曲を演奏するために結成。現在は、その枠にとどまらず様々なプログラムで音楽の核心に迫る演奏を行い、中でもプログレッシヴ・ロックを取り入れた迫真の演奏は、各地で話題と熱狂を呼んでいます！



モルゴーア・クアルテット コンサート

- A** 第1 ヴァイオリン：荒井英治（元東京フィルハーモニー交響楽団 ソロ・コンサートマスター）
第2 ヴァイオリン：戸澤哲夫（東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団コンサートマスター）
ヴィオラ：小野富士（元 NHK 交響楽団次席ヴィオラ奏者）
チェロ：藤森亮一（NHK 交響楽団首席チェロ奏者）

- 【曲目例】 ハイドン：弦楽四重奏曲第 77 番「皇帝」、第 39 番「鳥」
モーツァルト：弦楽四重奏曲第 15 番、第 23 番
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第 4 番、第 9 番（ラズモフスキー第 3 番）
ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲第 12 番「アメリカ」
ボロディン：弦楽四重奏曲第 2 番
シヨスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲第 1 番～第 15 番
バルトーク：弦楽四重奏曲第 3 番
「プログレッシヴ・ロックのレパートリーから」
キング・クリムゾン：21 世紀のスキッツォイド・マン、スターレス、レッド など
ピンク・フロイド：太陽賛歌、マネー、原子心母
ジェネシス：月影の騎士、ザ・シネマ・ショウ など
E・L・P：タルカス、悪の教典 #9 第 1 印象、悪の教典 #9 第 3 印象、トリロジー
イエス：危機、同志
メタリカ：メタル・マスター

交流 プラン	共演	—	
	鑑賞教室	—	
	子どもミニコンサート	—	
	クリニック	—	
	マスタークラス	—	